

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

第108号

2012年9月

やどりき水源林ニュース

発行 (財) かながわトラストみどり財団 編集 NPO 法人かながわ森林インストラクターの会
 220-0073 横浜市西区岡野2 12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内
 045-412-2255 URL: <http://www.ktm.or.jp> E-mail: midori@ktm.or.jp

定例観察会のお知らせ(費用等負担はありません)

毎週土曜・日曜の午前10時と午後1時から「NPO 法人かながわ森林インストラクターの会」会員が水源林をご案内します。やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季(12月・1月・2月)は安全確保のため休止します。

「やどりき水源林のつどい」が開催されました

去る8月11日(土) かながわの森林再生に取り組んでいる「水源林パートナー」、「森林再生パートナー」及び「定着型ボランティア」の方々の活動を広く県民の方に知っていただき、また参加県民との交流を図る祭典として平成24年度「やどりき水源林のつどい」が開催されました。(主催：県民との協働による森林づくり実行委員会、共催：松田町、協賛：神奈川県内広域水道企業団)

当日は、途中雨に見舞われましたが、322名の参加者(県民/主催者の合計)が集い、真夏の日を五感で楽しんでいきました。

開会の挨拶



主催者・共催者のあいさつ時には雨が激しくなり、皆さん、テントに避難。

森のコンサート



しっとりとした雨の中、森林に溶け込むように草笛、まつりばやしの太鼓の音が響いてきます



ビンゴゲーム



スイカ割り

この頃には、雨も小降り



トレッキングコース



周遊歩道 B コースの説明風景です



周遊歩道林道コースの枕状溶岩の説明風景です

水生生物観察コース



子どもたちに大人気。溪流に棲んでいるサワガニ・カゲロウ・カワゲラ・プラナリアなどをじっくり観察してみると意外な発見。

森林交流会のコーナー

丸太切り体験とクラフトコーナー

森林インストラクターと一緒に、森でとれた木材や木の実・つるなどを加工。うまく出来たかな。



神工舎建築工房ブースとたい焼きコーナー



建築端材をお配りしています。たい焼きコーナーの奥では、鹿シチューも。



野点コーナー



そして、野点で一服

夏も終わりの水源林と植物たち

滝郷ノ滝



ドクダミ・センブリと並び、民間薬の三羽鳥と言われるゲンノシヨウコ。「医者いらず」の異名



アジサイの仲間、最も出番の遅いタマアジサイ



タテヤマギク。丹沢・箱根などフォッサ・マグナ地域南部にのみ分布する野菊

9月のトピックス

やどりきの夏の空にも、かすかな秋の気配が。まだまだ、暑い日が続きますが、キク科、シソ科の植物など、秋を彩る草花が見られます。



10月の水源林

実りの秋本番。「種子を運んで！」と色づく果実を、ほんの少しだけおすそわけしてもらい、森林歩きの楽しみのひとつです。



ツノハシバミの実